

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和8年8月24日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和8年2月28日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 清里農業公社		
代表者	理事長 保坂 一八		
	☐ 常勤	☒ 非常勤	☒ プロパー ☐ 市兼務 ☐ その他
所在地	新潟県上越市清里区上田島 122 番地		
設立年月日	平成5年3月26日		
基本金	24,000 千円	市出捐割合	70.0%
設立目的	少子高齢化や兼業化などの要因による農地の荒廃が懸念される清里区における農地の効率的利用、地域資源たる農地の保全及び次世代への継承を図り、安全な食料の安定供給や食料自給率向上に寄与し、もって清里区の地域振興に寄与する。		
主な事業	(1) 担い手育成事業 (2) 農作業支援事業 (3) 水稻育苗支援事業 (4) 乾燥調製支援事業 (5) 農用地保全事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	0	4	4	4	0	0
監事	0	2	2	1	1	0
計	0	6	6	5	1	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	1	1	0
その他	1	1	0
計	2	2	0

5 事業実績（概要）

【令和 7 年度の経営状況】

経常収益では、農作業支援事業の水稲育苗支援において、農業法人等が独自に育苗に取り組んだことや直播や密苗が増えたことで育苗の実績が減ったことなどにより、前年度と比較して 2,349 千円減の 5,454 千円となりました。

経常費用は、事業費において職員の再任用により給料手当、福利厚生費が減少したことなどから、前年度と比較して 1,446 千円減の 8,836 千円となりました。

全体収支としては、当期一般正味財産増減額と当期指定正味財産増減額の合計 3,382 千円の赤字であり、正味財産期末残高は 67,651 千円となりました。

【令和 7 年度の取組状況】

○担い手育成事業

・新規就農者支援

新規就農者や若手農業者に対して、農地の拡大支援対策や各種情報提供、仲間作りの支援を行いました。

・農業法人支援

設立間もない農業法人に対して、各種情報提供や法人間連携調整等の支援を行いました。

・生産資材共同購入、生産物共同販売の組織化支援

農業法人や一般農家の経営支援に向けて、生産資材共同購入や生産物の共同販売を支援しました。

○農作業支援事業

農業法人等に対して、耕うん、代かき、田植え、刈取りなどの農作業にオペレーターを派遣したほか、地域要望に応じて、育苗支援や乾燥調製支援に取り組みました。

[直近 3 年間の事業実績の推移]

事業名	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
春作業 オペレーター支援	10 日	5 日	5 日
秋作業 オペレーター支援	10 日	5 日	5 日
水稲育苗支援事業	70,520 枚	71,522 枚	24,000 枚
乾燥調製支援事業	60.0ha	60.0ha	60.0ha

○農用地保全事業

・農地の流動化支援

耕作の継続が困難な農業者に対して、農業法人等への農地の利用権設定を支援し、農地の保全と担い手の育成を支援しました。

・清里区における各地区圃場整備推進協議会への活動支援

国・県の圃場整備事業の導入を計画する地域に対して、生産基盤の強化に向けた活動を支援しました。

6 財務状況（税込）

（単位：千円）

項 目		令和 5 年度 自 令和 5 年 3 月 1 日 至 令和 6 年 2 月 29 日	令和 6 年度 自 令和 6 年 3 月 1 日 至 令和 7 年 2 月 28 日	令和 7 年度 自 令和 7 年 3 月 1 日 至 令和 8 年 2 月 28 日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	7,944	7,803	5,454
	基本財産運用益	1	9	33
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	7,886	7,736	5,360
	受取補助金等	0	0	0
	その他經常収益	57	57	61
	經常費用	11,882	10,282	8,836
	事業費	9,749	8,568	7,274
	管理費	2,132	1,714	1,562
	当期經常増減額	△3,938	△2,480	△3,382
	經常外収益	0	0	0
	經常外費用	0	0	0
	当期經常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△3,938	△2,480	△3,382
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△3,938	△2,480	△3,382
	一般正味財産期首残高	50,451	49,513	47,033
	一般正味財産期末残高	49,513	47,033	43,651
貸借対照表	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	△3,000	0	0
	指定正味財産期首残高	27,000	24,000	24,000
	指定正味財産期末残高	24,000	24,000	24,000
	正味財産期末残高	73,513	71,033	67,651
項 目		令和 6 年 2 月 29 日現在	令和 7 年 2 月 28 日現在	令和 8 年 2 月 28 日現在
貸借対照表	資 産	73,690	71,231	68,179
	負 債	177	198	529
	正味財産	73,513	71,033	67,651
	指定正味財産	24,000	24,000	24,000
	一般正味財産	49,513	47,033	43,651

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
①				
計	0	0	0	

(2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
① 補助金（助成金）	0	0	0	
② 貸付金	0	0	0	
③ 損失補償	0	0	0	
④ 債務保証	0	0	0	
⑤ その他（ ）	0	0	0	
計	0	0	0	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
①				
計	0	0	0	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

清里農業公社の設立目的に基づき、清里区の農業発展に寄与するため、次の事項を中心に取り組んでいきます。

- ・新規就農者、新規法人、区内農業法人・生産組合・その他組織等の安定経営に向けた支援を継続するとともに、中山間地域における農業法人等の経営発展に向けて、生産資材の共同購入及び生産物の共同販売の組織化を支援します。
- ・地域特性をいかした清里方式の営農体制（清里一農場化計画）の確立に向けて、清里区内の農地所有適格法人、生産組合、認定農業者と連携し、効率的な農作業を支援します。
- ・圃場整備事業を活用した農地の集積・集団化を推進し、生産基盤の確立と担い手の育成を支援します。

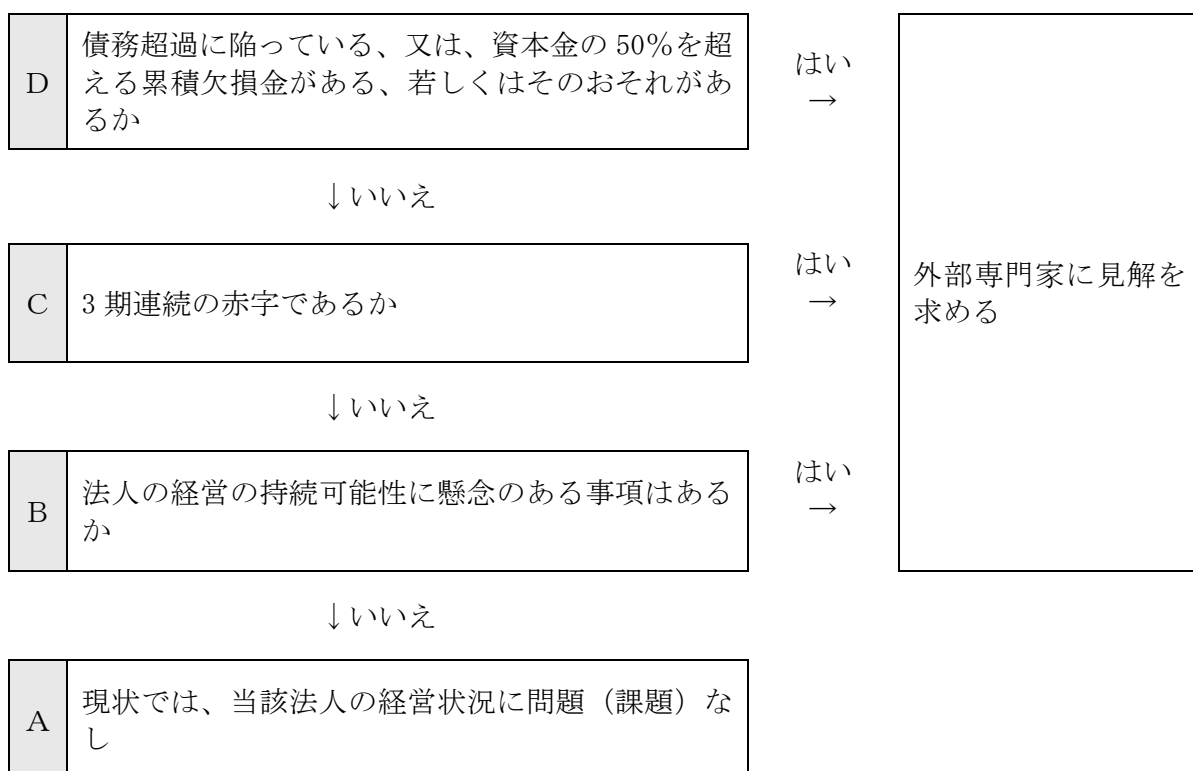
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和8年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクターの経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクターに対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、外部専門家に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C	→ BからD評価の法人は(2)へ
【特記事項】 清里農業公社に対して市は運営費補助を行っておらず、同公社は、毎年度、正味財産が減少しているが、同公社の財産を活用して清里区の農業振興事業を実施していくことを市と同公社で合意しているため、外部専門家の経営状況の分析・評価の対象外とする。		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

公益財団法人 清 里 農 業 公 社

令和 7 年度の本法人の事業状況は、下記のとおりです。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農者等に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行った。

- ・新規就農者 6 名
- ・法人関係職員 40 歳以下(清里スマート農業研究会) 約 10 名

(2) 新規法人支援

新規に設立した下記法人に対し、支援を行った。

各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

星の清里協同組合

(株) K S 光 (上中條・笹川農場)

(株) T Y G R E E N (菅原・上原農場)

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行った。

- | | | |
|--------------------|-------------|-------------------|
| ・(有) グリーンファーム清里 | ・(農) 北野生産組合 | ・(農) T O N O ファーム |
| ・(農) 清里アグリ WA | ・(農) 水倉ファーム | ・(株) K S 光 |
| ・(株) T Y G R E E N | ・(農) 青柳生産組合 | ・小山農場 ・風間農場 |

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当公社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援

イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)

ウ 育苗播種作業 24,000 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
(株)TY GREEN	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
櫛池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業(中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行った。

(2) 清里各地区ほ場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業及び農地中間管理機構農地整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図った。

(公財) 清里農業公社農作業支援事業等 活動報告

月 日	内 容	備 考
3/1	清里区認定農業者連絡協議会 総会	清里コミュニティプラ
3/6	福井県農業会議 講演	福井市内
3/7	上越市農業政策審議会 年間 3 回	上越市役所
3/21	スマート農業研究会 総会	清里コミュニティプラ
3/24	育苗第 1 回目播種作業開始	
3/25	農業公社監査会	清里農業公社会議室
3/27	第 1 回農業公社理事会	清里農業公社会議室
4/1～	TONO ファームへ職員派遣	4 月～9 月
4/1	耕耘開始	馬屋方面より
4/3	肥料散布開始	塩曽根方面より
4/11	関川水系土地改良区賦課金検討会(委員長) 年間 3 回	関川水系土地改良区
4/17	農業公社評議委員会	清里農業公社会議室
4/19	代掻き開始	上田島柿ノ木平より
4/24	田植え作業開始(わたぼうし 岡野町より)	
5/8	育苗最終播種終了	
5/12～18	北野生産組合 春作業基幹作業請負	北野・梨窪耕地
5/14	清里小学校 学校田田植え 「進」	清里区内
5/27～	水倉ファーム 田植え作業支援 計 3 日間	梨平耕地
6/5	田植え作業終了	
6/19	ロイター通信 取材	
7/3～4	清里区認定農業者連絡協議会 視察研修会	岐阜県方面
7/30	立憲民主党野田代表 渇水・干ばつ調査視察 説明	清里区内圃場
7/30	上越市議会 渇水・干ばつ調査視察 説明	清里区内圃場
7/31	清里和牛試験試食会	
8/6	坊ヶ池落水会議(最終落水)	清里コミュニティプラ
8/21～23	職員研修会	山口県
8/26	稲刈り開始 (わたぼうし 岡野町より)	
9/16	清里小学校 学校田稲刈り	清里区内
9/27～	北野生産組合 秋作業基幹作業請負 4 日間	北野・梨窪耕地
9/12	清里小学校 学校田稲刈り	清里区内
10/7～31	農林水産省 職員研修	
10/17	新潟県農業大学校 特別講義受け入れ 26 名	清里農業公社会議室

10/18	稲刈り終了	
10/21～	区内法人・刈取支援 3日間	上田島・青柳方面
10/24	県・農業公社連絡協議会 現地視察研修会	津南町農業公社
11/1～3	川崎市民祭り 参加	川崎市
11/6	福井県農業委員会 講演	福井市内
11/10	見附市議会 講演	見附市市役所
11/15～16	清里そば祭り	ビュー京ヶ岳
12/4	令和7年産米 稲摺り終了	
1/29	第2回農業公社理事会	清里農業公社会議室
1/29	法人部会 研修会	櫛池農業振興会
2/20	清里区認定農業者連協議会 総会	清里コミュニティプラ

(公財) 農用地の保全に関する支援事業等 活動報告

月 日	内容		備考
2. 26 (水)	清里 第1地区	営農換地委員会・協議会合同会議	清里 活性化交流施設
2. 28 (金)	清里 第2地区	事業計画に関する説明会	清里 活性化交流施設
3. 3 (月)	清里 第2地区	第1回着工ヒアリング	リモート
3. 19 (水)	清里 第1地区	実施設計に関する説明会	清里 活性化交流施設
4. 17 (木)	北野地区	推進協議会役員会(第1回)、総会	北野集会所
4. 18 (金)	北野地区	上越地域振興局、妙高砂防事務所工事打合せ 会	上越地域振興局
4. 22 (火)	清里 第2地区	着工ヒアリング(第2回)書類検査	リモート
4. 23 (水)	清里 第1地区	圃区均平に関する説明会	清里 活性化交流施設
4. 24 (木)	北野地区	県土連と換地計画、境界測量打合せ会	北野生産組合 事務所
7. 1 (火)	清里 第2地区	着工ヒアリング(第3回)書類検査	上越地域振興局
7. 1 (火)	清里 第3地区	着工ヒアリング(第3回)現場踏査	現地
7. 3～4 (木金)	認定 農業者会	最適土地利用総合対策(粗放的利用) 先進地視察	岐阜県(有限会社 福江営農、黒内地 区)
7. 8 (火)	清里地区	ほ場整備事業推進協議会 総会	清里 活性化交流施設
7. 25 (金)	清里 第1地区	営農換地委員会・協議会合同会議	清里 活性化交流施設

8. 7 (木)	清里 第2地区	宅地等編入同意書の徴集に関する説明会	清里 活性化交流施設
8. 7 (木)	清里第1 地区	集約化計画に関する説明会	清里 活性化交流施設
9. 9 (火)	北野地区	県土連と境界立合い、打合せ会	北野生産組合 事務所
9. 24. 26 (水金)	北野地区	工事境界、所有者現地、確認説明会	全域
10. 22 (水)	清里 第1地区	営農換地委員会・協議会合同会議	清里 活性化交流施設
12. 1 (月)	清里 第1地区	事業乗り換えに伴う機構設定の説明会	清里区 コミュニティプラ ザ
12. 4 (木)	北野地区	上越地域振興局から事業計画説明会	北野生産組合 事務所
1. 22 (水)	清里 第1地区	営農換地委員会・協議会合同会議	清里 活性化交流施設
1. 29 (金)	北野地区	県土連と境界確認、調印説明会、打合せ会	北野集会所
2. 12 (木)	清里第1 地区	農地中間管理権の設定に関する説明会（全体 会議）	清里活性化交流施 設
2. 13 (金)	清里第1 地区	農地中間管理権の設定に関する説明会（板倉 区上福田新田）	上福田新田公民館
2. 18 (水)	清里第1 地区	農地中間管理権の設定に関する説明会（清里 区今曾根）	今曾根公民館
2. 19 (金)	清里第1 地区	農地中間管理権の設定に関する説明会（清里 区武士）	武士公民館
2. 20 (土)	清里第1 地区	農地中間管理権の設定に関する説明会（下稲 塚・東稲塚新田）	稲塚公民館

（公財） 清里農業公社新規法人支援事業等 活動報告

月日	内容		備考
R7. 3. 4(火)	星の清里協同組合	令和7年3月度 星の会議	櫛池会館
R7. 6. 6(金)	星の清里協同組合	令和7年6月度 星の会議	櫛池会館
R7. 6. 6(金)	星の清里協同組合	令和7年6月度 理事会	櫛池会館
R7. 6. 6(金)	星の清里協同組合	令和7年通常総会	櫛池会館
R7. 12. 5(金)	星の清里協同組合	令和6年12月度 星の会議・理事会	櫛池会館

令和 7 年度

決 算 報 告 書

自 令和 7 年 3月 1日

至 令和 8 年 2月 28日

公益財団法人 清里農業公社

貸 借 対 照 表

令和8年2月28日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,206,658	3,539,883	△ 333,225
流動資産合計	3,206,658	3,539,883	△ 333,225
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	24,000,000	24,000,000	0
基本財産合計	24,000,000	24,000,000	0
(2) その他固定資産			
建物	13,997,706	16,715,766	△ 2,718,060
農機具	1	1	0
構築物	1	1	0
土地	26,900,000	26,900,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	40,972,692	43,690,752	△ 2,718,060
固定資産合計	64,972,692	67,690,752	△ 2,718,060
資産合計	68,179,350	71,230,635	△ 3,051,285
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	503,275	0	503,275
預り金	25,428	197,606	△ 172,178
流動負債合計	528,703	197,606	331,097
負債合計	528,703	197,606	331,097
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	24,000,000	24,000,000	0
指定正味財産合計	24,000,000	24,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(24,000,000)	(24,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	43,650,647	47,033,029	△ 3,382,382
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	67,650,647	71,033,029	△ 3,382,382
負債及び正味財産合計	68,179,350	71,230,635	△ 3,051,285

正味財産増減計算書

令和7年 3月 1日から令和8年 2月28日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	33,364	9,424	23,940
基本財産受取利息	33,364	9,424	23,940
農業支援事業収益	200,000	200,000	0
春秋作業支援収益	100,000	100,000	0
施設事業収益	100,000	100,000	0
播種作業収益	5,160,000	7,536,100	-2,376,100
乾燥調整業収益	1,200,000	3,576,100	-2,376,100
受取負担金	3,960,000	3,960,000	0
受取負担金	55,000	55,000	0
雑受取利	55,000	55,000	0
雑受取利	5,723	2,131	3,592
経常収益計	5,723	2,131	3,592
(2) 経常費用	5,454,087	7,802,655	-2,348,568
事業費	7,274,428	8,568,058	-1,293,630
給福通減消耗什	3,888,043	4,085,692	-197,649
利信価	303,373	532,254	-228,881
厚運賃器繕料	24,000	24,000	0
備品	2,578,462	2,578,462	0
費	15,000	15,000	0
費	48,000	48,000	0
費	32,400	32,400	0
費	19,980	19,980	0
課	365,170	365,170	0
費	0	867,100	-867,100
管理費	1,562,041	1,714,102	-152,061
給福通減消耗什	947,831	996,015	-48,184
利信価	73,957	129,753	-55,796
厚運賃器繕料	48,000	87,136	-39,136
備品	0	4,620	-4,620
費	6,000	6,000	0
費	139,598	139,598	0
費	15,000	15,000	0
費	3,600	3,600	0
費	36,000	36,000	0
費	2,220	2,220	0
課	14,030	14,030	0
金	33,545	37,670	-4,125
費	242,260	242,460	-200
経常費用計	8,836,469	10,282,160	-1,445,691
評価損益等調整前当期経常増減額	-3,382,382	-2,479,505	-902,877
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-3,382,382	-2,479,505	-902,877
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-3,382,382	-2,479,505	-902,877
指定正味財産から振替額	0	0	0
一般正味財産期首残高	47,033,029	49,512,534	-2,479,505
一般正味財産期末残高	43,650,647	47,033,029	-3,382,382
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	33,364	9,424	23,940
基本財産受取利息	33,364	9,424	23,940
一般正味財産への振替額	-33,364	-9,424	-23,940
一般正味財産への振替額	-33,364	-9,424	-23,940
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000	24,000,000	0
指定正味財産期末残高	24,000,000	24,000,000	0
III 正味財産期末残高	67,650,647	71,033,029	-3,382,382

公益財団法人 清里農業公社

正味財産増減計算書内訳表

令和7年3月1日から令和8年2月28日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	33,364	0	0	33,364
基本財産受取利息	33,364			33,364
事業収益	5,360,000	0	0	5,360,000
農作業支援事業収益	200,000			200,000
施設事業収益	5,160,000			5,160,000
受取負担金	55,000	0	0	55,000
受取負担金	55,000			55,000
雑収益	5,723	0	0	5,723
受取利息	5,723			5,723
経常収益計	5,454,087	0	0	5,454,087
(2) 経常費用				
事業費	7,274,428		0	7,274,428
給料手当	3,888,043			3,888,043
福利厚生費	303,373			303,373
通信運搬費	24,000			24,000
減価償却費	2,578,462			2,578,462
消耗什器備品費	15,000			15,000
修繕費	48,000			48,000
燃料費	32,400			32,400
保険料	19,980			19,980
租税公課	365,170			365,170
管理費		1,562,041	0	1,562,041
給料手当		947,831		947,831
福利厚生費		73,957		73,957
会議費		48,000		48,000
通信運搬費		6,000		6,000
減価償却費		139,598		139,598
消耗什器備品費		15,000		15,000
燃料費		3,600		3,600
光熱水料費		36,000		36,000
保険料		2,220		2,220
租税公課		14,030		14,030
支払負担金		33,545		33,545
雑費		242,260		242,260
経常費用計	7,274,428	1,562,041	0	8,836,469
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,820,341	△ 1,562,041	0	△ 3,382,382
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,820,341	△ 1,562,041	0	△ 3,382,382
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,820,341	△ 1,562,041	0	△ 3,382,382
指定正味財産から振替額				0
一般正味財産期首残高	69,374,692	△ 22,341,663		47,033,029
一般正味財産期末残高	67,554,351	△ 23,903,704	0	43,650,647
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	33,364			33,364
基本財産受取利息	33,364			33,364
一般正味財産への振替額	△ 33,364			△ 33,364
一般正味財産への振替額	△ 33,364			△ 33,364
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000			24,000,000
指定正味財産期末残高	24,000,000	0	0	24,000,000
III 正味財産期末残高	91,554,351	△ 23,903,704	0	67,650,647

収支計算書

令和7年 3月 1日から令和8年 2月28日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基 本 財 産 運 用 益	4,000	33,364	-29,364
基 本 財 産 受 取 利 息	4,000	33,364	-29,364
農 作 業 支 援 事 業 収 益	80,000	200,000	-120,000
春 作 業 支 援 収 益	40,000	100,000	-60,000
秋 作 業 支 援 収 益	40,000	100,000	-60,000
施 設 種 作 業 収 益	5,160,000	5,160,000	0
播 種 調 整 業 収 益	1,200,000	1,200,000	0
乾 燥 取 負 担 業 収 益	3,960,000	3,960,000	0
受 取 金 金 益	0	55,000	-55,000
受 取 金 金 益	0	55,000	-55,000
雑 収 利 息	1,000	5,723	-4,723
受 取 利 息	1,000	5,723	-4,723
経常収益計	5,245,000	5,454,087	-209,087
(2) 経常費用			
事 業 費	7,816,850	7,274,428	542,422
給 福 利 料 手 当 費	4,020,000	3,888,043	131,957
旅 通 利 費 厚 交 生 費	321,600	303,373	18,227
通 減 信 運 通 搬 費	100,000	0	100,000
消 耗 什 器 備 品 費	12,000	24,000	-12,000
修 繕 費	2,579,400	2,578,462	938
燃 料 費	7,500	15,000	-7,500
保 租 料 費	30,000	48,000	-18,000
支 払 税 負 公 担 課 金 費	18,000	32,400	-14,400
雑 管 理 費	45,000	19,980	25,020
給 福 利 料 手 当 費	433,350	365,170	68,180
旅 通 信 運 通 搬 費	50,000	0	50,000
通 減 耗 什 器 備 品 費	200,000	0	200,000
消 燃 熱 水 料 費	1,662,150	1,562,041	100,109
光 保 租 支 払 税 負 公 担 課 金 費	980,000	947,831	32,169
雑 管 理 費	78,400	73,957	4,443
給 福 利 料 手 当 費	100,000	48,000	52,000
旅 通 信 運 通 搬 費	40,000	0	40,000
通 減 耗 什 器 備 品 費	3,000	6,000	-3,000
消 燃 熱 水 料 費	139,600	139,598	2
光 保 租 支 払 税 負 公 担 課 金 費	7,500	15,000	-7,500
雑 管 理 費	2,000	3,600	-1,600
給 福 利 料 手 当 費	20,000	36,000	-16,000
旅 通 信 運 通 搬 費	5,000	2,220	2,780
通 減 耗 什 器 備 品 費	16,650	14,030	2,620
消 燃 熱 水 料 費	20,000	33,545	-13,545
光 保 租 支 払 税 負 公 担 課 金 費	250,000	242,260	7,740
雑 管 理 費	9,479,000	8,836,469	642,531
経常費用計	-4,234,000	-3,382,382	-851,618
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	-4,234,000	-3,382,382	-851,618
当期経常増減額			
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-4,234,000	-3,382,382	-851,618
指定正味財産から振替額	0	0	0
一般正味財産期首残高	47,033,029	47,033,029	0
一般正味財産期末残高	42,799,029	43,650,647	-851,618
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000	24,000,000	0
指定正味財産期末残高	24,000,000	24,000,000	0
III 正味財産期末残高	66,799,029	67,650,647	-851,618

財 産 目 録

令和 8年 2月 28日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	普通預金 えちご上越農協清里支店 第四北越銀行高田営業部	運転資金として	3,206,658 (2,755,072) (451,586)
流動資産合計				3,206,658
(固定資産)				
基本財産	定期預金	えちご上越農協清里支店	基本財産に充てるために保有している資金であり、定期預金として管理している。	24,000,000
その他の固定資産	建物	農機具格納庫兼事務所 (自動火災報知設備含む) 乾燥調整施設 大型パイプハウス	農機具格納庫：公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 事務所：管理運営の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	13,997,706
	農機具	水稻育苗施設機械	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	構築物	ハウス内道路	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	土地	2,190㎡ 上越市清里区上田島122 2,891㎡ 上越市清里区上田島119 627.98㎡ 上越市清里区菅原72-12	公益目的事業と管理運営の用に供している共用財産である。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	26,900,000
	電話加入権	電話番号025-528-4270	公益目的事業と管理運営の用に供している共用財産である。	74,984
固定資産合計				64,972,692
資産合計				68,179,350
(流動負債)				
	未払金	固定資産税	令和7年度第4期分固定資産税	503,275 (94,000)
		社会保険料	1月分社会保険料	(49,275)
		グリーンファーム清里	令和7年度事務委託費	(360,000)
	預り金			25,428
		社会保険料	職員預り2月分社会保険料	(24,344)
		源泉所得税	職員預り2月分源泉所得税	(1,084)
流動負債合計				528,703
固定負債合計				0
負債合計				528,703
正味財産				67,650,647

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産（リース資産を除く）
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準
該当なし

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
該当なし

(6) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
定期預金	24,000,000	0		24,000,000
小 計	24,000,000	0	0	24,000,000
【特定資産】				
小 計	0	0	0	0
合 計	24,000,000	0	0	24,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
【基本財産】				
定期預金	24,000,000	24,000,000	0	0
小 計	24,000,000	24,000,000	0	0
【特定資産】				
小 計	0	0	0	0
合 計	24,000,000	24,000,000	0	0

5. 担保に供している資産
該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	26,900,000	0	26,900,000
建物	97,110,694	83,112,988	13,997,706
農機具	46,515,000	46,514,999	1
構築物	5,151,846	5,151,845	1
電話加入権	74,984	0	74,984
合 計	175,752,524	134,779,832	40,972,692

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			0
			0
合 計	0	0	0

8. 保証債務等の偶発債務
該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。
(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			0
			0
合 計	0	0	0

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。
(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
該当なし					0	
					0	
合 計		0	0	0	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				0
				0
合 計	0	0	0	0

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	33,364
合 計	33,364

13. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属 性	法人等の 名称	住 所	資産 総額	事業の 内容又は 職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科 目	期末残高
						役員の 業務等	事業上 の関係				
該当なし											

14. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金および現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前 期 末	当 期 末
該当なし	

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前 期 末	当 期 末
該当なし	

15. 重要な後発事象

該当なし

16. その他

該当なし

令和 7 年度会計監査報告について

公益財団法人 清里農業公社

監 事 池田 南江 

監 事 米山 正浩 

令和 7 年度公益財団法人清里農業公社 会計監査の結果について、次のとおり報告いたします。

- 1 監査年月日 令和 8 年 3 月 24 日 (火) 午後 3 時
- 2 立会人 理 事 長 保 坂 一 八
事務局次長 平 田 正 明
- 3 監査対象期間 令和 7 年 3 月 1 日から令和 8 年 2 月 28 日まで
- 4 監査の結果 令和 7 年度公益財団法人清里農業公社の決算及び報告書に基づき、事務手続き又、帳簿等の閲覧により実査確認を行い監査し、その結果は適正であると認めます。

固定資産管理台帳

自 令和 7年 3月 1日 至 令和 8年 2月28日

(単位: 円)

資産の種類及び名称	取得 年月日	数量	償却方法	耐用 年数	償 却 率	償却 月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
【その他固定資産（有形固定資産）】												
【建 物】												
農機具格納庫 鉄骨造一部2階建て	H 5/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	32,191,000 0	3,379,808 0	956,072 0	29,767,264 0	2,423,736 0	
乾燥調整施設 40ha規模 鉄骨造一部2階建て	H11/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	54,285,000 0	13,057,906 0	1,612,264 0	42,839,358 0	11,445,642 0	
大型パイプハウス一式 5棟	H14/ 6/30	5	旧定額法	14	0.071	12	5,250,000 0	5 0	0 0	5,249,995 0	5 0	
大型パイプハウス一式 2棟	H15/ 8/31	2	旧定額法	14	0.071	12	2,100,000 0	2 0	0 0	2,099,998 0	2 0	
農機具格納庫屋根葺き替え工事	H23/11/30	1	新定額法	15	0.067	12	1,050,525 0	112,059 0	70,385 0	1,008,851 0	41,674 0	
乾燥調整施設屋根葺き替え工事	H24/ 5/31	1	新定額法	15	0.067	12	1,184,169 0	165,985 0	79,339 0	1,097,523 0	86,646 0	
自動火災報知設備新設工事	H24/ 7/31	1	新定額法	8	0.125	12	1,050,000 0	1 0	0 0	1,049,999 0	1 0	
※ 計 ※							97,110,694 0	16,715,766 0	2,718,060 0	83,112,988 0	13,997,706 0	
【構 築 物】												
ハウス内道路 鉄筋コンクリート農道	H 6/10/31	1	旧定額法	15	0.066	12	5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
※ 計 ※							5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
【機 械 ・ 装 置】												
水稻育苗施設機械	H14/ 1/31	1	旧定額法	7	0.142	12	46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 計 ※							46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 有形固定資産計 ※							148,777,540 0	16,715,768 0	2,718,060 0	134,779,832 0	13,997,708 0	
※ その他の固定資産合計 ※							148,777,540 0	16,715,768 0	2,718,060 0	134,779,832 0	13,997,708 0	

固 定 資 産 管 理 台 帳

(単位 : 円)

資産の種類及び名称	取 得 年月日	数 量	償却方法	耐用 年数	償 却 率	償却 月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
※ 固定資産合計 ※							148,777,540 0	16,715,768 0	2,718,060 0	134,779,832 0	13,997,708 0	

令和 8 年度事業計画

令和の米騒動の収束の兆しが見え始めている。

一時的にでも記録的高値で推移した米情勢が、生産者にとってプラス要因であったことに間違いはない。

しかしながら、令和 7 年産米の動きは非常に悪く、集荷業者、卸売業者の倉庫に在庫が積まれている状況にある。米価高止まりの影響から購入量が減少していることに加え、消費者が令和 7 年産米以外の安価なコメ（政府備蓄米や民間事業者の輸入米など）を購入していることが考えられる。

令和 8 年産の米価を考える際、令和 7 年産米の 6 月末在庫の状況や国の政策等、様々な要因を考慮すると米価の下落は確実視される。さらに、物価高、高齢化による人手不足、後継者問題が加われば、次年度以降の営農活動、農地の保全にはより一層の危機感を持って臨む必要がある。

そのような中、水稻を中心に農地の集積集約を最大限に推進し、より低コストで安定生産できる経営を実現し、「消費者に喜ばれる高品質、良食味の農産物」「安全、安心な農産物」の生産を実現していく。

また、水稻以外にも園芸、果樹、畜産、加工等様々な分野での可能性を模索しながら、引き続き清里各地区のは場整備事業の推進と元気な地域づくりを行っていく。

働き手、後継者の育成も併せて強化し、農業法人・認定農業者、それぞれが連携を図り、地域の特性を生かした清里方式の営農スタイル（清里地区内のは場整備事業及び清里一農場化計画）の確立を目指す。

1 農業の担い手の育成に関する事業

（1）就農者支援

新規就農者等に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行う。

- ・新規就農者 6 名
- ・法人関係職員 40 歳以下（清里スマート農業研究会） 約 10 名

（2）法人支援

下記法人に対し、支援を行う。

農地の集積集約、経営改善、各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

- ・（農）北野生産組合
- ・（農）TONOファーム
- ・（農）水倉ファーム

（3）生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行う。

- ・（有）グリーンファーム清里
- ・（農）北野生産組合
- ・（農）TONOファーム
- ・（農）清里アグリWA
- ・（農）水倉ファーム
- ・（株）KS光
- ・（株）TY GREEN
- ・（農）青柳生産組合
- ・小山農場
- ・風間農場

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当公社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たない

オペレータ支援

イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)

ウ 育苗播種作業 24,000 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託の 斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
(株)TY GREEN	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
櫛池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業 (中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行う。

(2) 清里各地区は場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業及び農地中間管理機構農地整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図る。

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書(予算書)

令和8年3月1日から令和9年2月28日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	30,000	4,000	26,000
基本財産受取利息	30,000	4,000	26,000
事業収益	5,240,000	5,240,000	0
農作業支援事業収益	80,000	80,000	0
施設事業収益	5,160,000	5,160,000	0
雑収益	1,000	1,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
経常収益計	5,271,000	5,245,000	26,000
(2) 経常費用			
事業費	7,468,050	7,816,850	△ 348,800
給料手当	3,859,200	4,020,000	△ 160,800
福利厚生費	281,400	321,600	△ 40,200
旅費交通費	100,000	100,000	0
通信運搬費	12,000	12,000	0
減価償却費	2,431,600	2,579,400	△ 147,800
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
修繕費	30,000	30,000	0
燃料費	18,000	18,000	0
保険料	45,000	45,000	0
租税公課	433,350	433,350	0
支払負担金	50,000	50,000	0
雑費	200,000	200,000	0
管理費	1,519,950	1,662,150	△ 142,200
給料手当	940,800	980,000	△ 39,200
福利厚生費	68,600	78,400	△ 9,800
会議費	30,000	100,000	△ 70,000
旅費交通費	40,000	40,000	0
通信運搬費	3,000	3,000	0
減価償却費	116,400	139,600	△ 23,200
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
燃料費	2,000	2,000	0
光熱水料費	20,000	20,000	0
保険料	5,000	5,000	0
租税公課	16,650	16,650	0
支払負担金	20,000	20,000	0
雑費	250,000	250,000	0
経常費用計	8,988,000	9,479,000	△ 491,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,717,000	△ 4,234,000	517,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,717,000	△ 4,234,000	517,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,717,000	△ 4,234,000	517,000
一般正味財産期首残高	47,033,029	49,512,534	△ 2,479,505
一般正味財産期末残高	43,316,029	45,278,534	△ 1,962,505
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000	24,000,000	0
指定正味財産期末残高	24,000,000	24,000,000	0
III 正味財産期末残高	67,316,029	69,278,534	△ 1,962,505

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書内訳表(予算書)

令和8年3月1日から令和9年2月28日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	30,000	0	0	30,000
基本財産受取利息	30,000			30,000
事業収益	5,240,000	0	0	5,240,000
農作業支援事業収益	80,000			80,000
施設事業収益	5,160,000			5,160,000
雑収益	1,000	0	0	1,000
受取利息	1,000			1,000
経常収益計	5,271,000	0	0	5,271,000
(2) 経常費用				
事業費	7,468,050		0	7,468,050
給料手当	3,859,200			3,859,200
福利厚生費	281,400			281,400
旅費交通費	100,000			100,000
通信運搬費	12,000			12,000
減価償却費	2,431,600			2,431,600
消耗什器備品費	7,500			7,500
修繕費	30,000			30,000
燃料費	18,000			18,000
保険料	45,000			45,000
租税公課	433,350			433,350
支払負担金	50,000			50,000
雑費	200,000			200,000
管理費		1,519,950	0	1,519,950
給料手当		940,800		940,800
福利厚生費		68,600		68,600
会議費		30,000		30,000
旅費交通費		40,000		40,000
通信運搬費		3,000		3,000
減価償却費		116,400		116,400
消耗什器備品費		7,500		7,500
燃料費		2,000		2,000
光熱水料費		20,000		20,000
保険料		5,000		5,000
租税公課		16,650		16,650
支払負担金		20,000		20,000
雑費		250,000		250,000
経常費用計	7,468,050	1,519,950	0	8,988,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,197,050	△ 1,519,950	0	△ 3,717,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,197,050	△ 1,519,950	0	△ 3,717,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,197,050	△ 1,519,950	0	△ 3,717,000
一般正味財産期首残高	69,374,692	△ 22,341,663		47,033,029
一般正味財産期末残高	67,177,642	△ 23,861,613	0	43,316,029
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000			24,000,000
指定正味財産期末残高	24,000,000	0	0	24,000,000
III 正味財産期末残高	91,177,642	△ 23,861,613	0	67,316,029

固 定 資 産 管 理 台 帳

自 令和 8年 3月 1日 至 令和 9年 2月28日

(単位：円)

資産の種類及び名称	取 得 年月日	数 量	償却方法	耐用 年数	償 却 率	償却 月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
【その他固定資産（有形固定資産）】												
【建 物】												
農機具格納庫 鉄骨造一部2階建て	H 5/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	32,191,000 0	2,423,736 0	814,186 0	30,581,450 0	1,609,550 0	
乾燥調整施設 40ha規模 鉄骨造一部2階建て	H11/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	54,285,000 0	11,445,642 0	1,612,264 0	44,451,622 0	9,833,378 0	
大型パイプハウス一式 5棟	H14/ 6/30	5	旧定額法	14	0.071	12	5,250,000 0	5 0	5 0	5,249,995 0	5 0	
大型パイプハウス一式 2棟	H15/ 8/31	2	旧定額法	14	0.071	12	2,100,000 0	2 0	0 0	2,099,998 0	2 0	
農機具格納庫屋根葺き替え工事	H23/11/30	1	新定額法	15	0.067	12	1,050,525 0	41,674 0	41,673 0	1,050,524 0	1 0	
乾燥調整施設屋根葺き替え工事	H24/ 5/31	1	新定額法	15	0.067	12	1,184,169 0	86,646 0	79,339 0	1,176,862 0	7,307 0	
自動火災報知設備新設工事	H24/ 7/31	1	新定額法	8	0.125	12	1,050,000 0	1 0	0 0	1,049,999 0	1 0	
※ 計 ※							97,110,694 0	13,997,706 0	2,547,462 0	85,660,450 0	11,450,244 0	
【構 築 物】												
ハウス内道路 鉄筋コンクリート農道	H 6/10/31	1	旧定額法	15	0.066	12	5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
※ 計 ※							5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
【機 械 ・ 装 置】												
水稻育苗施設機械	H14/ 1/31	1	旧定額法	7	0.142	12	46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 計 ※							46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 有形固定資産計 ※							148,777,540 0	13,997,708 0	2,547,462 0	137,327,294 0	11,450,246 0	
※ その他の固定資産合計 ※							148,777,540 0	13,997,708 0	2,547,462 0	137,327,294 0	11,450,246 0	
※ 固定資産合計 ※							148,777,540 0	13,997,708 0	2,547,462 0	137,327,294 0	11,450,246 0	